

欧州株の下落が嫌気される

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

日経平均は3営業日ぶりの下落

昨日の東京市場では、米国市場で主要指数が下落したことが嫌気されて、日経平均は前日比▼104円(▼0.3%)の2万8051円と3営業日ぶりの下落となった。業種別騰落率では鉱業(前日比+1.9%)、海運(同+1.1%)、倉庫(同+0.9%)が上昇率の上位、下落率が大きかったものにサービス(同▼0.8%)、電気機器(同▼0.7%)、精密機器(同▼0.6%)があった。個別銘柄では、発表された22.10期の決算が好調であったクミアイ化学(前日比+10.9%)が大幅高となり、マレーシアにバイオ燃料の工場建設を検討と伝わったユーグレナ(同+10.4%)が大幅高となって年初来高値を更新した。防衛費増額を検討との報道が好感され、川崎重工(同+5.0%)、三菱重工(同+4.1%)、IHI(同+3.0%)などが関連銘柄として物色された。一方で、SMC(前日比▼2.4%)、資生堂(同▼2.3%)、中外製薬(同▼2.0%)などが売られた。

ラガルド ECB 総裁のタカ派姿勢が嫌気される

現地15日の米国市場では、ECB(欧州中央銀行)のラガルド総裁がタカ派姿勢を示したことによって、欧州市場にて株価が大幅な下落となったことが嫌気されて、NYダウは前日比▼764ドル(▼2.2%)の3万3202ドル、ナスダックも同▼360ポイント(▼3.2%)の1万810ポイントと揃って大幅に下落した。個別銘柄ではスタートしたばかりの広告付きプランが低調と報道されたネットフリックス(前日比▼8.6%)が大幅安となり、エヌビディア(同▼4.0%)、クアルコム(同▼4.1%)、ウェスタンデジタル(同▼10.1%)、アプライドマテリアルズ(同▼4.6%)といった半導体関連銘柄が大幅な下落となってSOX指数は前日比▼4.1%であった。WTI原油先物は前日比▼1.5%の76.11ドルと4営業日ぶりの下落、米10年債利回りは前日比▼0.03%の3.45%で終えた。

今日の予定

現地15日のシカゴ日経平均先物は大証比▼355円の2万7605円で終了、今朝のドル円は1ドル137.80円程度(7時20分現在)で推移している。今日は国内では主な予定はなく、海外では12月のユーロ圏PMI(速報値)、12月の米製造業PMI(速報値)の発表が予定されている。

東京市場マーケットデータ

2022/12/15 現在

日経平均	2万8051円
プライム売買代金	2兆2437億円
プライム時価総額	708兆2141億円
日経平均予想PER	12.8倍
日経平均PBR	1.2倍
日経平均配当利回り	2.2%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

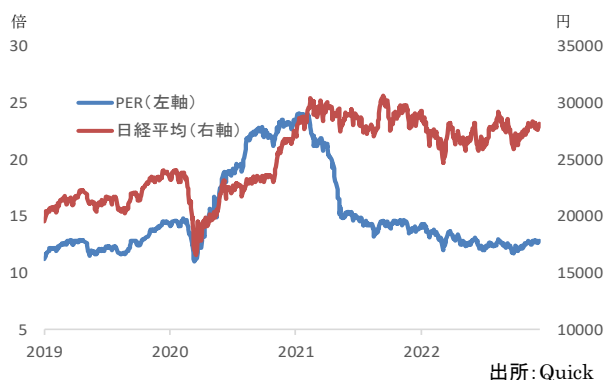
国内株式売買代金ランキング

2022/12/15 現在

	株価前日比
1 レーザーテック	▼2.0%
2 ソフトバンクグループ	0.7%
3 日本郵船	1.1%
4 東京エレクトロン	▼0.6%
5 マイクロ波化学	13.9%
6 三菱重工	4.1%
7 メルカリ	2.5%
8 ファーストリテイリング	▼0.7%
9 三菱UFJFG	0.5%
10 ソニーグループ	▼0.9%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa